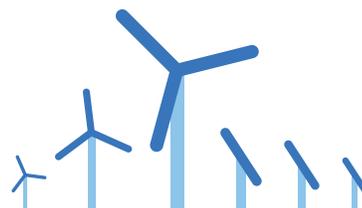


再生可能エネルギーの促進



カリフォルニア州は電力システムを太陽光や風力、地熱などのクリーンエネルギーに積極的に切り替えていることで世界中に知られています。2045年までに炭素排出量をゼロにする目標もすでに法案として成立しています。カリフォルニア州エネルギー委員会は、カリフォルニア州における再生可能エネルギーの開発と展開において重要な役割を担っています。このエネルギー委員会は州の画期的な法案である再生可能エネルギー導入割当基準（Renewable Portfolio Standard: RPS）をカリフォルニア州公共事業委員会（California Public Utilities Commission）と共同で管理しており、州内の電力における電力供給資源の割合を消費者に公開するよう義務付け、再生可能エネルギー開発をサポートする予算とプログラムを提供し、再生可能エネルギー目標達成への進捗状況を追跡しています。

発展し続けるカリフォルニアの再生可能エネルギー導入割当

カリフォルニア州の再生可能エネルギー導入割当基準（RPS）は、国内で最も高い目標を掲げる政策の一つです。RPSでは、電力事業およびその他のLSE（州法に基づいて一般消費者に電力供給を許可された小売企業：既存の電力会社や新規参入小売事業者等）が、一般消費者の需要に対して再生可能エネルギーの供給割合を増やしていくことを義務付けています。RPSでは、これらの企業が小売販売のうち再生可能エネルギー割合を2020年までに33%を、2030年までに60%まで増やすよう定めています。さらに、カリフォルニア州では、2045年までに100%のクリーンエネルギーに切り替えることを目標に定めています。エネルギー委員会は、再生可能資源がRPS適正かどうか検証して認証し、RPSに提出されるすべての再生可能電力が適正かどうか確認し、地域で自治体が所有する40ヶ所以上の電力施設のコンプライアンスを检查します。

カリフォルニアのRPSは、世界で最も野心的なクリーンエネルギー政策の1つです。

電力について消費者に情報を提供する

エネルギー委員会は、カリフォルニア州の電源構成公開プログラム（Power Source Disclosure Program）の展開を担当しています。このプログラムは、電力供給会社が自社の提供する電力の生成に使用した再生可能エネルギー、天然ガス、大型水力発電、その他の資源の割合について、分かりやすく、かつ正確な情報を消費者に提供することを義務付けるものです。消費者は、このような情報が記載された電源構成ラベルを毎年受け取ります。2020年から、この電源構成ラベルには、各電力供給会社が消費者に提供しているエネルギー製品ごとに温室効果ガス排出量の多さを提示することが求められます。

再生可能エネルギー市場の拡大

太陽光発電新築住宅パートナーシップ

カリフォルニアソーラーイニシアチブの一環として2006年に設置された太陽光発電新築住宅パートナーシップ（New Solar Homes Partnership (NSHP)）は、新しく住宅を建設する際に太陽光エネルギーシステムの設置を推進するもので、経済面その他のサポートを提供します。州全体で100万機の太陽光発電システム設置を目指しています。

地熱発電開発

エネルギー委員会の地熱発電支援およびローンプログラムでは、地熱発電エネルギー資源を促進する予算を提供し、デメリットを減少させ、地方管轄組織が地熱発電開発に必要なパブリックサービスを提供できるようサポートします。1980年以来、このプログラムは地熱発電開発に7800万ドルを支援してきました。

農業における再生可能エネルギー

カリフォルニアの農業は州の特徴であり、経済においても重要な役割を担っています。エネルギー委員会の農業における再生可能エネルギープログラム（Renewable Energy for Agriculture Program）は、農業経営において現場に再生可能エネルギーを導入するための支援として最高1000万ドルを提供しています。このようなプロジェクトは、経営コストを削減し、エネルギー供給を安定化させるとともに、温室効果ガス排出を減少させることができます。

消費者に安心と情報を提供

エネルギー委員会では、適切な太陽光発電機の一覧を発表しています。これには、太陽電池（PV）モジュールやインバーター、メーター、その他の機器が含まれ、太陽光発電促進プログラムに必要な動作および安全性に関するデータを提供します。この一覧は、アメリカにおいて最も信頼できる太陽電池機器に関する情報源として認められています。民間の公益事業会社は、彼らが提供する電力システムの配線や接続の申請承認を時間をかけずに受けられるよう活用しています。この一覧は、カリフォルニアで設置されている再生可能エネルギー製品が安全で効率性が高いものであるという安心を消費者に与えることができます。

再生可能エネルギー開発の追跡

カリフォルニアでは、クリーンエネルギーによってもたらされる経済効果促進において多大な成果をあげています。州内のクリーンエネルギーに関する目標は、予定よりずっと早い時期に達成されつつあります。エネルギー委員会による再生可能エネルギーに関する進捗追跡報告書は定期的に更新されています。報告書はここからご覧になれます。

http://www.energy.ca.gov/renewables/tracking_progress/



Governor
Gavin Newsom

Chair
Robert B. Weisenmiller, Ph.D

Executive Director
Drew Bohan

Commissioners
Karen Douglas, J.D.
David Hochschild
J. Andrew McAllister, Ph.D.
Janea A. Scott, J.D.

energy.ca.gov | [facebook.com/CAEnergy](https://www.facebook.com/CAEnergy) | twitter.com/calenergy | [instagram.com/calenergy](https://www.instagram.com/calenergy)

January 2019